PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number:

2000-018748

(43)Date of publication of application: 18.01.2000

(51)Int.CI.

F25B 9/14 F25B 9/00

F25D 11/00

(21)Application number: 10-178961

(71)Applicant: SHARP CORP

(22)Date of filing:

25.06.1998

(72)Inventor: YOSHIMURA KAZUSHI

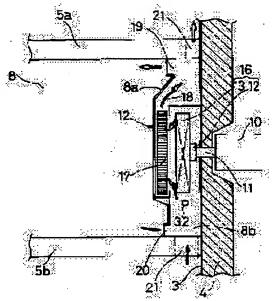
MORIYAMA TETSUO

(54) REFRIGERATOR

(57)Abstract:

PROBLEM TO BE SOLVED: To provide a refrigerator for efficiently transferring the cold of the low-temperature part of a stirling refrigerating machine to a heat exchanger.

SOLUTION: A cold air circulation path for circulating cold air into a refrigerator body by a blowing means is provided and at the same time a heat exchanger 13 is provided in the cold air circulation path, and a low-temperature part 12 at the tip of a stirling refrigerator 10 being provided outside the refrigerator body is allowed to adhere to the heat exchanger 13 for directly transferring the cold heat of the low-temperature part 12 to the heat exchanger 13.



LEGAL STATUS

[Date of request for examination]

[Date of sending the examiner's decision of rejection]

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number]

[Date of registration]

[Number of appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of requesting appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of extinction of right]

Copyright (C): 1998.2003 Japan Patent Office

(19)日本国特許庁(JP)

(12) 公開特許公報(A)

(11)特許出願公開番号 特開2000-18748

(P2000-18748A)

(43)公開日 平成12年1月18日(2000.1.18)

(51) Int.Cl.7		識別記号	FΙ			テーマコード(参考)
F 2 5 B	9/14	5 2 0	F 2 5 B	9/14	5 2 0 Z	3 L 0 4 5
	9/00			9/00	H	
F 2 5 D	11/00	101	F 2 5 D	11/00	101A	

審査請求 未請求 請求項の数7 OL (全 9 頁)

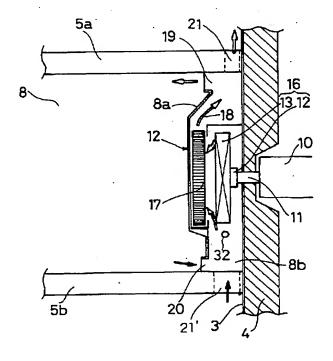
		1	
(21)出顧番号	特顏平10-178961	(71) 出顧人	000005049 シャープ株式会社
(22)出顧日	平成10年6月25日(1998.6.25)	(72)発明者	大阪府大阪市阿倍野区長池町22番22号
			大阪府大阪市阿倍野区長池町22番22号 シャープ株式会社内
		(72)発明者	大阪府大阪市阿倍野区長池町22番22号 シ
		(74)代理人	ャープ株式会社内 100085501 弁理士 佐野 静夫
		、 F ターム(き	多考) 3L045 AA01 AA06 BA01 CA02 DA02 EA01 PA04

(54) 【発明の名称】 冷蔵庫

(57)【要約】

【課題】スターリング冷凍機の低温部の冷熱を効率良く 熱交換器に伝達する冷蔵庫を提供する。

【解決手段】冷蔵庫本体1内に送風手段で冷気を循環させる冷気循環経路を設けるとともにこの冷気循環経路内に熱交換器13を設け、この熱交換器13に冷蔵庫本体1の外部に設けたスターリング冷凍機10の先端の低温部12を密着させてこの低温部12の冷熱を熱交換器13に直接伝達するようにした冷蔵庫。



20

2

【特許請求の範囲】

【請求項1】 冷蔵庫本体内に冷気循環経路を設けるとともに上記冷気循環経路内に熱交換器を設け、冷蔵庫本体外部に設けたスターリング冷凍機の先端の低温部を上記冷蔵庫本体壁面を通して上記冷気循環経路内に臨ませるとともに上記熱交換器に密着させるようにし、かつ上記冷気循環経路内に送風手段を設けたことを特徴とする冷蔵庫。

【請求項2】 上記熱交換器を基板部と、該基板部の板面前面に設けられた多数の針又は舌形状のフィンとで形 10成し、上記基板部の背面に上記低温部を密着させたことを特徴とする請求項1に記載の冷蔵庫。

【請求項3】 上記熱交換器を基板部と、該基板部の板面前面に等間隔に設けられた多数の板状のフィンとで形成し、上記基板部の背面に上記低温部を密着させるとともに上記板状のフィンが縦方向になるようにしたことを特徴とする請求項1に記載された冷蔵庫。

【請求項4】 上記熱交換器の前面に上記送風手段を設けたことを特徴とする請求項1乃至請求項3のいづれかに記載の冷蔵庫。

【請求項5】 上記熱交換器を一方向の多数の通路を有するハニカム形状の部材で形成し、該通路を上下方向になるように配置して該熱交換器背面に上記低温部を密着させたことを特徴とする請求項1に記載の冷蔵庫。

【請求項6】 上記スターリング冷凍機を上記低温部が上記熱交換器から接離するように前後に摺動できるようにするとともに冷蔵庫本体外に設けた駆動手段で上記スターリング冷凍機を前後に摺動できるようにしたことを特徴とする請求項1乃至請求項5のいづれかに記載の冷藤庫

【請求項7】 上記スターリング冷凍機の入力を制御する入力制御手段を設けたことを特徴とする請求項1乃至請求項5のいづれかに配載の冷蔵庫。

【発明の詳細な説明】

[0001]

【発明の属する技術分野】本発明は、逆スターリングサイクルを利用した冷蔵庫に関するものである。

[0002]

【従来の技術】一般に冷蔵庫等の冷凍サイクル装置では、冷媒にフロンを用いた蒸気圧縮式冷凍サイクルが採 40 用されている。この冷媒としてのフロンは、オゾン破壊係数が大きく地球規模での環境問題に悪影響を与え、その使用が規制されている。フロンを冷媒とする冷凍サイクル装置に代わる技術として、逆スターリングサイクルを利用したスターリング冷凍機と呼ばれている冷凍サイクル装置の研究が進められている。

【0003】このスターリング冷凍機では、作動媒体と してヘリウムガス等の不活性ガスを使用しているため、 地球環境に影響を及ぼすことなく有効に低温を得ること ができる。また、このスターリング冷凍機は、外部動力 によりピストンとデイスプレーサーを動作させることに よって作動媒体の圧縮・膨張を繰り返すことにより放熟 ・吸熱作用を行う密閉サイクルである。

【0004】このスターリング冷凍機は、コールドヘッドと呼ばれる低温部から冷熱を搬送するために例えば庫内の空気を熱交換器と熱交換させて庫内を冷却するような方法が用いられるが、低温部の冷熱を効率良く庫内の空気に伝達しなければ、冷凍機の入力が増大して大きなエネルギーを必要とする。

【0005】低温部の冷熱を効率良く庫内の空気に伝達するために、特開平7-180921号公報、特開平3-36468号公報及び特開平8-320164号公報等に開示されるような構成が提案されている。

【0006】特開平7-180921号公報に開示されている冷蔵庫は、第12図に示すように、冷蔵庫本体101外の下部に設けた機械室102内にスターリング冷凍機103を収納するとともにスターリング冷凍機103の低温部104と冷蔵庫本体101内上部に庫内を冷却するよう配設した熱交換器105とを配管106にて接続し、配管106内に充填され循環する作動媒体で冷凍機103で発生させた冷熱を熱交換器105に伝達することにより、熱交換器105で庫内の空気を熱交換し、庫内を所定の温度に冷却する構成となっている。

【0007】また、特開平3-36468号公報に開示されている冷蔵庫は、第13図に示すように、スターリング冷凍機103の膨張シリンダ107の先端に、略J字状に形成した複数本の細径の熱交換パイプ108を配し、その熱交換パイプ108に庫内に配された熱交換器を連結して冷熱を伝達し、該熱交換器に庫内の空気を導30 き庫内を冷却する構造となっている。

【0008】また、特開平8-320164号公報に開示されている冷蔵庫は、第14図に示されるように、スターリング冷凍機103の膨張シリンダ107の先端の低温部109を熱伝導板112で形成され周囲を断熱材111で覆われているボックス110に連結し、スターリング冷凍機103で発生された冷熱を直接ボックス110に伝達してボックス110内を冷却するようにしている。

[0009]

【発明が解決しようとする課題】しかし乍ら、特開平7-180921号公報の構成では、冷熱を伝達する作動 媒体が必要であり、しかも該作動媒体を循環させる循環 機構並びに循環させるエネルギーを必要とするなどの問 題がある。

【0010】また、特開平3-36468号公報の構成では、熱交換パイプ108が細径であるので低温部104から熱交換器へ熱伝達する面積が小さく、効率良く冷熱を伝達できない問題がある。

【0011】また、特開平8-320164号公報の構 50 成では、冷却できる空間が1つしかできない問題があ

る。一般的な家庭用冷蔵庫は、3乃至4つの異なった温 度帯で制御される貯蔵室(冷凍、冷蔵、チルド、バーシ ャル等)を備えている。その冷却手段は、冷凍サイクル で発生する冷熱で庫内ファンより起風された空気流を熱 交換して冷気とし、各々の貯蔵室内に送り込んで各貯蔵 室を所定の温度帯に保持している。

【0012】従って、このような一般的内家庭用冷蔵庫 に上記図14に示すようなスターリング冷凍機103を 組み込んだ場合、複数の貯蔵室に対して同数のスターリ ング冷凍機103が必要となり、コスト並びに省エネル 10 ギー等の面で実用的とは言えない問題がある。

【0013】また、スターリング冷凍機103を常時運 転すると低温部と連結される部分に冷却運転時に庫内空 気中の水分が順次霜として付着するが、そのまま冷却運 転を続けると、付着した霜が成長して増大し庫内空気と の熱交換効率が低下して冷蔵庫の庫内が所定の温度まで 冷却されなくなる問題がある。

【0014】本発明は、低温部である冷却ヘッドの冷熱 を庫内の空気に効率良く伝え、低コスト、省エネルギー に有利となる一般的な家庭用冷蔵庫を構成するととも に、付着する霜を簡単に除去することのできる冷蔵庫を 提供することを目的とする。

[0015]

【課題を解決するための手段】上記目的を達成するため に請求項1に記載された発明の冷蔵庫は、冷蔵庫本体内 に冷気循環経路を設けるとともに上記冷気循環経路内に 熱交換器を設け、冷蔵庫本体外部に設けたスターリング 冷凍機の先端の低温部を上記冷蔵庫本体壁面を通して上 記冷気循環経路内に臨ませるとともに上記熱交換器に密 着させるようにし、かつ上記冷気循環経路内に送風手段 30 を設けたことを特徴としている。

【0016】この構成によれば、スターリング冷凍機の 先端の低温部の冷熱が熱交換器に直接伝導され、この熱 伝導により冷却された熱交換器で冷気循環経路内を通過 する空気流を冷却して、冷蔵庫本体内に循環させる。

【0017】また、請求項2に記載された発明の冷蔵庫 は、請求項1に記載された冷蔵庫において、上記熱交換 器を基板部と、該基板部の板面前面に設けられた多数の 針又は舌形状のフィンとで形成し、上記基板部の背面に 上記低温部を密着させたことを特徴としている。

【0018】この構成によれば、スターリング冷凍機の 先端の低温部の冷熱が熱交換器に直接伝導され、この直 接の熱伝導により冷却された熱交換器で冷気循環経路内 を通過する空気流を冷却して、冷蔵庫本体内に循環させ る。また、このとき熱交換器に触れる空気流は、該熱交 換器の多数の針又は舌形状のフィンに効率良く触れるこ とから、熱交換器の冷熱で空気流を効率良く冷却する。

【0019】また、請求項3に記載された発明の冷蔵庫 は、請求項1に記載された冷蔵庫において、上記熱交換

た多数の板状のフィンとで形成し、上記基板部の背面に 上記低温部を密着させるとともに上記板状のフィンが縦 方向になるようにしたことを特徴としている。

【0020】この構成によれば、スターリング冷凍機の 先端の低温部の冷熱が熱交換器に直接伝導され、この直 接の熱伝導により冷却された熱交換器で冷気循環経路内 を通過する空気流を冷却して、冷蔵庫本体内に循環させ る。また、このとき熱交換器に触れる空気流は、該熱交 換器の多数の板状のフィンに効率良く触れることから、 熱交換器の冷熱で空気流を効率良く冷却する。

【0021】また、請求項4に記載された発明の冷蔵庫 は、請求項1乃至請求項3のいづれかに記載された冷蔵 庫において、上記熱交換器の前面に上記送風手段を設け たことを特徴としている。

【0022】この構成によれば、スターリング冷凍機の 先端の低温部の冷熱が熱交換器に直接伝導され、この直 接の熱伝導により冷却された熱交換器で冷気循環経路内 を通過する空気流を冷却して、冷蔵庫本体内に循環させ る。しかもこのとき、送風手段を熱交換器の前面に配置 20 していることから、空気流を熱交換器により効率良く集 めることができる。

【0023】また、請求項5に記載された発明の冷蔵庫 は、請求項1に記載された冷蔵庫において、上記熱交換 器を一方向の多数の通路を有するハニカム形状の部材で 形成し、該通路を上下方向になるように配置して該熱交 換器背面に上記低温部を密着させたことを特徴としてい る。

【0024】この構成によれば、スターリング冷凍機の 先端の低温部の冷熱が熱交換器に直接伝導され、この直 接の熱伝導により冷却された熱交換器で冷気循環経路内 を通過する空気流を冷却して冷蔵庫本体内に循環させ る。しかも、熱交換器がハニカム形状であることから、 熱交換器による熱交換率が良く、より一層冷気循環経路 内を通過する空気流を効率良く冷却することができる。 【0025】また、請求項6に記載された発明の冷蔵庫 は、請求項1乃至請求項5のいづれかに記載された冷蔵 庫において、上記スターリング冷凍機を上記低温部が上 記熱交換器から接離するように前後に摺動できるように するとともに冷蔵庫本体外に設けた駆動手段で上記スタ ーリング冷凍機を前後に摺動できるようにしたことを特 徴としている。

【0026】この構成によれば、スターリング冷凍機の 先端の低温部の冷熱が熱交換器に直接伝導され、この直 接の熱伝導により冷却された熱交換器で冷気循環経路内 を通過する空気流を冷却して、冷蔵庫本体内に循環させ る。しかも、上記スターリング冷凍機を駆動手段で駆動 して上配低温部を上記熱交換器から接離するように前後 に摺動させることができるので、上記駆動手段を駆動し てスターリング冷凍機を後方に摺動させ低温部を熱交換 器を基板部と、該基板部の板面前面に等間隔に設けられ 50 器から離脱させることにより、低温部と熱交換器を熱的

40

に遮断して熱交換器の霜を除去する。

【0027】また、請求項7に記載された発明の冷蔵庫は、請求項1乃至請求項5のいづれかに記載された冷蔵庫において、上記スターリング冷凍機の入力を制御する入力制御手段を設けたことを特徴としている。

【0028】この構成によれば、スターリング冷凍機の 先端の低温部の冷熱が熱交換器に直接伝導され、この直 接の熱伝導により冷却された熱交換器で冷気循環経路内 を通過する空気流を冷却して、冷蔵庫本体内に循環させ る。しかも、スターリング冷凍機を入力手段で制御する 10 ことで低温部の温度を調整し、霜を除去することができ る。

[0029]

【発明の実施の形態】以下、本発明の実施形態を図に従って詳細に説明する。

【0030】第1の実施形態;

[構成] 図1は本発明にからる冷蔵庫の第1の実施形態における冷蔵庫本体の外観斜視図であり、この図から明らかなように、冷蔵庫本体1は、外箱2と、内箱3と、これら両箱の間に充填されている断熱材4とで形成され、内箱3内は、仕切り板5a、5bで冷蔵室7、冷凍室8及び野菜室9に仕切られている。そしてこの冷蔵庫本体1の背面下部には機械室6を形成している。

【0031】図2は、上記冷凍室8の奥部を側面より切断して視た側面断面図であり、図3は熱交換器の外観斜視図を示している。これらの図において、スターリング冷凍機10は、その先端に設けた膨張シリンダー11を断熱材4を貫通した状態で冷凍室8の後方における冷蔵庫本体1の背壁に取り付けられている。そして、コールヘッドからなる低温部12は、冷凍室8内奥部の隠しパ 30 ネル8 a と内箱3により形成されて冷気循環経路の一部を構成する空間8b内に配置されている。

【0032】この低温部12は、その前面を上記空間8b内に配置された図3に示す形態の熱交換器13の後面に接触させている。この熱交換器13は、図に示すように、平板形状の基板部14の前面一面に多数の針形状のフィン15,・・・・・を配設して形成したものである。このフィン15の配設の方法として、例えば、基板部14とフィン15の間にロー材若しくはペースト等を配し、フィン15を基板部14に溶着する方法がある。

【0033】このようにして形成されている熱交換器13の基板部14の背面には低温部12の前面を熱伝導グリス等を介在させて密着させてあり、その結果、これら熱交換器13と低温部12の双方で冷却器16を形成し、スターリング冷凍機10で発生される冷熱を伝導するように構成されている。17は、冷却器16と隠しパネル8aの間に配設された送風ファンであり、薄型で多数の羽根を有する遠心ファンを採用している。

【0034】当該遠心ファンは、周知のように、羽根車 50 させてある。その結果、これら熱交換器13bと低温部

の側面より吸い込んだ空気を羽根車の全外周方向に送り出し、この送り出した風をケーシングで一方向に集約させ一定方向に吹き出させる構成を有するものである。この送風ファン17で起風された空気の流れ18は、冷却器16の周囲の空気を吸い込み、熱交換器13の各フィン15,・・・・・間を流れることで、冷却器16の冷熱を奪い、送風ファン17の上部に位置する冷凍室8の冷気吹出口19及び他の空間に冷気を導くための冷気ダクト21に送風される。

【0035】冷気吹出口19より吐出された冷気は、冷凍室8内を循環して、冷凍室8内下部に設置された冷気戻口20に流入し、再び冷却器16の周囲に戻る。一方、冷気ダクト21に送られた冷気は、ダンパー(図示せず)にて過冷却とならないように流量をコントロールされ、冷蔵室7及び野菜室9を循環した後、冷気ダクト21、を通じて空間8bに戻され、冷凍室8内の冷気と同様に冷却器16の周囲に戻る。

【0036】図4は熱交換器13の他の実施態様を示すものであり、この熱交換器13aは、図に示すように平20 板形状の基板部14aの前面一面に該基板部14aの縦方向に伸びる多数の板状のフィン15a,・・・・・を等間隔に、しかも垂直に立設して形成したものである。その製造方法としては、アルミニウム、銅等の高熱伝熱率の材料を押し出し成型等の方法で製造する方法がある。

【0037】このようにして形成されている熱交換器13aは上記熱交換器13と同様に、冷却器16と送風ファン17の間に配設され、基板部14aの背面に低温部12の前面を熱伝導グリス等を介在させて密着させてある。その結果、これら熱交換器13aと低温部12の双方で冷却器16を形成し、スターリング冷凍機10で発生される冷熱を伝導するように構成されている。尚、この熱交換器13aは、各フィン15a,・・・・が縦方向になるように配設される。

【0038】図5は、熱交換器の更に他の実施態様を示す斜視図であり、図6は図5におけるA-A断面図である。熱交換器13bは、これらの図に示すように平板形状の基板部14aの前面一面に夫々同一形状に湾曲して形成した舌形状のフィン15bを複数列に、しかも各列では複数の各フィン15b,・・・・が等間隔になるように配設することによって形成されている。

【0039】この構造の熱交換器13bの製造方法は、各フィン15b,・・・・・を切削加工で切り起こすことによって構成され、一般的にスカイブ(切り起こし、削り出す)フィンとして広く知られている。

【0040】このようにして形成されている熱交換器13bは上記熱交換器13、13aと同様に、冷却器16と送風ファン17の間に配設され、基板部14aの背面に低温部12の前面を熱伝導グリス等を介在させて密着

12の双方で冷却器16を形成し、スターリング冷凍機 10で発生される冷熱を伝導するように構成されてい る。尚、この熱交換器13bは、各フィン15b,・・・・・が上下方向に湾曲するように配設されている。 【0041】第2の実施形態;

[構成] 図7は本発明にからる冷蔵庫の第2の実施形態における冷凍室8の奥部を側面より切断して視た側面断面図であり、図8はこの実施形態において適用されている熱交換器13cの外観斜視図を示している。これらの図において、スターリング冷凍機10は、その先端に設けた膨張シリンダー11が断熱材4を貫通した状態で冷凍室8の後方における冷蔵庫本体1の背壁に取り付けられている。そして、コールドヘッドからなる低温部12は、冷凍室8の内側奥部の隠しパネル8aと内箱3により形成される空間8b内に配置されている。

【0042】この低温部12は、その前面を上記空間8b内に配置された熱交換器13cの後面に接触させている。この熱交換器13cは、上下を開放した箱体22をハニカム状の空間25,・・・・・を形成するように縦方向並びに横方向のリブ23,・・・・・、24,・・・・で仕切ることにより形成されたものである。この熱交換器13cは、例えば、アルミニウム、銅等の高熱伝導率材料を押し出し成型することにより形成されている。

【0043】そして、このようにして形成されている熱交換器13cの背面には低温部12の前面を熱伝導グリス等を介在させて密着させてあり、その結果、これら熱交換器13cと低温部12の双方で冷却器16を形成し、スターリング冷凍機10で発生される冷熱を伝導するように構成されている。

【0044】17aは、熱交換器13cの上方に配設された送風ファンであり、この実施形態では、送風ファン17aとしてクロスフロー方式を採用している。この方式のファンは羽根車を回転させることにより空気流をファン内を通過させ一定方向に空気の流れを形成するものである。

【0045】この送風ファン17aで起風された空気の流れ18は、冷却器16の下方の空気を吸い込み、熱交換器13cの各空間25,・・・・・間を流れることで、冷却器16の冷熱を奪い、送風ファン17aの上部に位置する冷凍室8の冷気吹出口19及び他の空間に冷気を導くための冷気ダクト21に送風される。

【0046】上記冷気吹出口19より吐出された冷気は、冷凍室8内を循環して、冷凍室8内下部に設置された冷気戻口20に流入し、再び、冷却器16の下方に戻る。一方、冷気ダクト21に送られた冷気は、ダンパー(図示せず)にて過冷却とならないように流量をコントロールされ、冷蔵室7及び野菜室9を循環した後、冷気ダクト21、を通じて空間8bに戻され、冷凍室8内の冷気と同様に冷却器16の下方に戻る。

【0047】第3の実施形態;

[構成] 図9は本発明の第3の実施形態における冷蔵庫の下部の奥部を側面より切断して視た側面断面図である。この実施形態では冷蔵庫本体1の下部背面内部に機械室6を形成しており、この機械室6内に上記実施形態で示したのと同様のスターリング冷凍機10、膨張シリンダ11、低温部12、上記第1の実施形態で示した熱交換器13、送風ファン17から構成される冷却ユニット25を配置している。

【0048】この冷却ユニット25より送り出される冷気は、内箱3の奥部内壁面に形成した冷気供給ダクト26を経て冷気吹出口27より冷蔵室7、冷凍室8及び野菜室9(7は不図示)に各々送り込まれ、各々の室内を循環した後、各室内に設けた冷気戻り口28より冷気戻りダクト29を通って冷却器16の近辺に戻される。

【0049】冷却供給ダクト26及び冷却戻りダクト29は失々熱交換器13と送風ファン17を収容している機械室6の一部の部屋に通じている。冷蔵室7、冷凍室8及び野菜室9の失々設定温度が異なることから、各室内に配された温度センサ(図示せず)からの信号により、各室内の冷気吹出口27に設けられた電動ダンパー(図示せず)を開閉させて冷気をコントロールして対処する

【0050】第4の実施形態;

[構成]図10は本発明の第4の実施形態における冷蔵庫の冷凍室の奥部を側面より切断して視た側面断面図である。この実施形態は、上記第1の実施形態で示したものにおいて、スターリング冷凍機10、送風ファン17を稼動させ、冷蔵庫として運転し続けることで、冷却器16の表面に付着する霜に対して対処するものである。

【0051】この実施形態において、スターリング冷凍機10と熱交換器13は、熱交換器13の基板部14の背面と低温部12をビス等で締結することなく熱伝導グリス等を介して密着させてあることから、密着状態を解除することが可能である。スターリング冷凍機10と送風ファン17を稼動させる機構として、スターリング冷凍機10を保持している台座29の下面にラックギヤ30を設けるとともに該ラックギヤ30に噛合するピニオンギヤ31を設け、図示しない駆動モータによりピニオンギヤ31を設け、図示しない駆動モータによりピニオンギヤ31を設け、図示しない駆動モータによりピニオンギヤ31を設け、図示しない駆動モータによりピニオンギヤ31を設け、図示しない駆動モータによりピニオンギヤ31を設け、図示しない駆動モータによりピニオンギャ31を設ちさる。

【0052】その移動量は極僅かであり、低温部12と 熱交換器13間に隙間が出来る程度で良い。スターリン グ冷凍機10の移動に伴う低温部12と熱交換器13の 離脱により、両者の密着は解除されて冷熱の伝達はなく なり、その結果、熱交換器13の冷却器としての機能は なくなる

【0053】また、これと同時に、熱交換器13の基板 50 部14におけるスターリング冷凍機10の低温部12と

30

接触しない部分にフィルムヒータ等のシート形態に構成 された発熱体を直接張り付けるとさらに除霜効果が大き く望ましい。

【0054】第5の実施形態;

[構成] 図11は本発明の第5の実施形態における冷蔵 庫の冷凍室の奥部を側面より切断して視た側面断面図で ある。この実施形態は、上記図7で示した第2の実施形 態で示したものにおいて、スターリング冷凍機10、送 風ファン17aを稼動させ、冷蔵庫として運転し続ける ことで、冷却器16の表面に付着する霜に対して対処す るものである。この実施形態において、スターリング冷 凍機10と熱交換器13cは、該熱交換器13cの箱体 22の背面と低温部12をビス等で締結することなく熱 伝導グリス等を介して密着させてあることから、密着状 態を解除することができる。

【0055】スターリング冷凍機10と送風ファン17 aを稼動させる機構として、スターリング冷凍機10を 保持している台座29の下面にラックギヤ30を設ける とともに該ラックギヤ30に噛合するピニオンギヤ31 を回転させることにより、スターリング冷凍機10を熱 交換器13と離脱する方向に移動させることができる。

【0056】その移動量は極僅かであり、低温部12と 熱交換器13間に隙間が出来る程度で良い。スターリン グ冷凍機10の移動に伴う低温部12と熱交換器13c の離脱により、両者の密着は解除されことにより冷熱の 伝達はなくなり、その結果、熱交換器13の冷却器とし ての機能はなくなる。

【0057】また、これと同時に、熱交換器13cの箱 体22におけるスターリング冷凍機10の低温部12と 接触しない他の3面の部分にフィルムヒータ等シート形 態に構成された発熱体を直接貼り付けるとさらに除霜効 果が大きく望ましい。

【0058】第6の実施形態;

[構成] この実施形態は、上記図2で示した第1の実施 形態において、スターリング冷凍機10、送風ファン1 7を稼動させ、冷蔵庫として運転し続けることで冷却器 16の表面に付着する霜に対して対処するものである。 スターリング冷凍機10は入力により、作動ガスを圧 縮、膨張させ、放熱、吸熱作用を行う密閉サイクルに て、冷熱を発生させる構成である。これは内部の作動ガ スの圧力差にて行われている。

【0059】このため、スターリング冷凍機10に入力 を加えても、直ちに、膨張シリンダ11の先端の低温部 12が冷熱を発生することはない。そのため、効率良く 冷熱を発生させ利用するには、入力の断続を行わずに連 統運転するの方が好ましが、上記冷蔵庫における冷却器 の着霜問題には対処できない。通常スターリング冷凍機 10は駆動時に低入力を印加し、内部の圧力バランスが 安定した時点で、入力を上昇させるようになっている。

10

【0060】そこで、入力を低下させることにより、作 動ガスを圧縮、膨張させているピストン機構の動きが緩 やかになり、作動ガスの圧力差が小さくなって、膨張空 間での吸熱作用が低減させることができる。その結果、 低温部12の温度が上昇し、熱交換器13に伝わる冷熱 の熱量も減少し、入力の断続を行わずに除霜を行うこと ができる。入力を低下させる手段は、スターリング冷凍 機10の構成により異なるが、インバータによる周波数 制御、トライアックによる半波制御、電圧増減制御等に よって行うことができる。

【0061】また、熱交換器13におけるスターリング 冷凍機10の低温部12と接触している部分を除いた箇 所に、フイルムシート等のシート形態の発熱体を直接貼 り付けるとさらに除霜効果が大きく望ましい。

【0062】第7の実施形態;この実施形態は、上記図 2及び図7で示した第1、第2の実施形態において、冷 却器16の下方の空間に発熱体32を配設している。こ のようにするとスターリング冷凍機10、送風ファン1 7、17aを稼動させ、冷蔵庫として運転し続けること を設け、図示しない駆動モータによりピニオンギヤ31 20 で冷却器16の表面に付着する霜に対して対処するもの である。この発熱体32としては、熱交換器13、13 cの横幅に対して発熱部の長さが同等か、若干長いガラ ス管ヒータが良い。

[0063]

【発明の効果】本発明は上述のように構成されるもので あり、請求項1に記載された発明によれば、スターリン グ冷凍機の先端の低温部の冷熱が熱交換器に直接伝導さ れ、この熱伝導により冷却された熱交換器で冷気循環経 路内を通過する空気流を冷却して冷蔵庫本体内に循環さ 30 せるので、熱交換器は効率良く低温部から冷熱を受け取 って熱交換を行うことから、冷気循環経路内を通って冷 蔵庫本体内を循環する空気流により冷蔵庫本体内の食品 を効率良く冷却することができる。従って低コストでエ ネルギー消費量の小さい冷蔵庫を得ることができる。

【0064】また、請求項2に記載された発明によれ ば、スターリング冷凍機の先端の低温部の冷熱が熱交換 器に直接伝導され、この熱伝導により冷却された熱交換 器で冷気循環経路内を通過する空気流を冷却して冷蔵庫 本体内に循環させるので、熱交換器は効率良く低温部か ら冷熱を受け取って熱交換を行うことから、冷気循環経 路内を通って冷蔵庫本体内を循環する空気流により冷蔵 庫本体内の食品を効率良く冷却することができる。しか も、熱交換器に触れる空気流は、該熱交換器の多数のフ ィンに効率良く触れることから、熱交換器の冷熱を空気 流に効率良く奪わせることができ、冷蔵庫本体内の食品 をより効率良く冷却することができる。

【0065】また、請求項3に記載された発明によれ ば、スターリング冷凍機の先端の低温部の冷熱が熱交換 器に直接伝導され、この熱伝導により冷却された熱交換 50 器で冷気循環経路内を通過する空気流を冷却して冷蔵庫

40

本体内に循環させるので、熱交換器は効率良く低温部から冷熱を受け取って熱交換を行うことから、冷気循環経路内を通って冷蔵庫本体内を循環する空気流により冷蔵庫本体内の食品を効率良く冷却することができる。しかも、熱交換器に触れる空気流は、該熱交換器の多数の板状のフィンに効率良く触れることから、熱交換器の冷熱を空気流に効率良く奪わせることができ、冷蔵庫本体内の食品をより効率良く冷却することができる。

【0066】また、請求項4に記載された発明によれば、スターリング冷凍機の先端の低温部の冷熱が熱交換 10 器に直接伝導され、この熱伝導により冷却された熱交換器で冷気循環経路内を通過する空気流を冷却して冷蔵庫本体内に循環させるので、熱交換器は効率良く低温部から冷熱を受け取って熱交換を行うことから、冷気循環経路内を通って冷蔵庫本体内を循環する空気流により冷蔵庫本体内の食品を効率良く冷却することができる。しかも、送風手段を熱交換器の前面に配置していることから、空気流を熱交換器により効率良く集めることができ、冷気循環経路内を通る空気流をより効率良く冷却することができる。

【0067】また、請求項5に記載された発明によれば、スターリング冷凍機の先端の低温部の冷熱が熱交換器に直接伝導され、この熱伝導により冷却された熱交換器で冷気循環経路内を通過する空気流を冷却して冷蔵庫本体内に循環させるので、熱交換器は効率良く低温部から冷熱を受け取って熱交換を行うことから、冷気循環経路内を通って冷蔵庫本体内を循環する空気流により冷蔵庫本体内の食品を効率良く冷却することができる。しかも熱交換器がハニカム形状であることができる。しかも熱交換器がハニカム形状であることができる。が交換器による熱交換効率が良く、より一層冷気循環経路内を通過30する空気流を効率良く冷却することができる。

【0068】また、請求項6に記載された発明によれば、スターリング冷凍機の先端の低温部の冷熱が熱交換器に直接伝導され、この熱伝導により冷却された熱交換器で冷気循環経路内を通過する空気流を冷却して冷蔵庫本体内に循環させるので、熱交換器は効率良く低温部から冷熱を受け取って熱交換を行うことから、冷気循環経路内を通って冷蔵庫本体内を循環する空気流により冷蔵庫本体内の食品を効率良く冷却することができる。しかも、スターリング冷凍機を駆動手段で駆動して低温部を熱交換器から接離するように前後に摺動させることができるので、駆動手段を駆動してスターリング冷凍機を後方に摺動させ低温部を熱交換器から離脱させることができるの電を除去することができる。

【0069】また、請求項7に記載された発明によれば、スターリング冷凍機の先端の低温部の冷熱が熱交換器に直接伝導され、この熱伝導により冷却された熱交換

12

器で冷気循環経路内を通過する空気流を冷却して冷蔵庫本体内に循環させるので、熱交換器は効率良く低温部から冷熱を受け取って熱交換を行うことから、冷気循環経路内を通って冷蔵庫本体内を循環する空気流により冷蔵庫本体内の食品を効率良く冷却することができる。しかも、スターリング冷凍機を入力手段で制御することで入力を遮断することなく低温部の温度を調整し、簡単に熱交換器の霜を除去することができる。

【図面の簡単な説明】

0 【図1】 本発明の第1の実施形態にからる冷蔵庫の 外観斜視図である。

【図2】 同冷蔵庫の冷凍室の奥部を示す側面断面図である。

【図3】 同冷蔵庫における熱交換器の外観を示す斜 視概略図である。

【図4】 同熱交換器の他の実施形態の外観を示す斜視概略図である。

【図 5 】 同熱交換器の更に他の実施形態の外観を示す斜視概略図である。

20 【図 6 】 図 5 に示す熱交換器の要部拡大側面図である。

【図7】 本発明の第2の実施形態にからる冷蔵庫の 冷凍室の奥部を示す側面断面図である。

【図8】 同第2の実施形態にからる冷蔵庫における 熱交換器の外観を示す斜視概略図である。

【図9】 本発明の第3の実施形態にからる冷蔵庫の 奥部下部を示す側面断面図である。

【図10】 本発明の第4の実施形態にからる冷蔵庫の冷凍室の奥部を示す側面断面図である。

30 【図11】 本発明の第5の実施形態にからる冷蔵庫 の冷凍室の奥部を示す側面断面図である。

【図12】 従来の冷蔵庫の概略側面図である。

【図13】 従来の冷蔵庫におけるスターリング冷凍機の要部を示す概略側面図である。

【図14】 従来の冷蔵庫におけるスターリング冷凍機を示す概略側面図である。

【符号の説明】

- 1 冷蔵庫本体
- 7 冷蔵室
- 40 8 冷凍室
 - 9 野菜室
 - 10 スターリング冷凍機
 - 12 低温部
 - 13 熱交換器
 - 15 フィン
 - 17 送風機
 - 30 ・ラックギヤ
 - 31 ピニオンギヤ

